

福島市教育委員会定例会会議録	
1 場 所	福島市役所 9階 903会議室
2 日 時	令和4年10月3日 午前11時00分
3 出席者	教育長 佐藤秀美 委員 渡邊慎太郎 委員 篠木雄司 委員 高谷理恵子 委員 立花由里子 ただし、篠木雄司委員は所用により教育長報告事項「教育費9月補正予算の成立」に係る報告から出席。
4 欠席した委員	なし
5 説明のため出席した職員	教育部長 三浦裕治 教育部次長兼教育総務課長 菅野康祐 学校教育課長 嶋原 理 教育施設管理課長 小関 浩 教育研修課長 柏谷智也 生涯学習課長 長南敏広 中央学習センター館長 佐藤義孝 図書館長 菊地 透 教育総務課課長補佐兼庶務係長 神野秀樹
6 議事内容及び経過	(1) 開 会 午前11時00分 (2) 日 程 本日1日間 (3) 署名人の決定 委員 渡邊慎太郎 委員 委員 高谷理恵子 委員

(4) 記録係	教育総務課庶務係主査 半沢隆行
1 教育長職務代理者の指名	
渡邊慎太郎委員を教育長職務代理者に指名。	
2 教育長報告事項	
・令和4年9月市議会定例会議における質問及び答弁要旨について	
教育部長	(教育委員会定例会提出事項 別冊により説明)
渡邊委員	18歳成人においては市長メッセージをお届けするとあるが、現時点でどのような方法を想定しているのか。
生涯学習課長	ホームページに掲載するとともに、該当する18歳の方には個別にハガキを送付して、内容についてはQRコードを読み取って確認していただく。
高谷委員	電子図書館の開設であったり、学校司書へのICTを活用した支援であったり、恐らくこれから検討して形になっていくものだと思うが、ある程度形になったところで、どのような方向になりそうなのかという事をご報告いただきたい。
	もう一つは、不登校特例校とはどのようなものであるのかご説明いただきたい。
学校教育課長	不登校特例校であるが、フリースクールの公立版とお考えいただくと理解しやすいと思う。学習指導要領に捕らわれずに、その子の実態に合わせた柔軟な教育課程を編成して支援していくという趣旨で設けられる。文部科学省では、設置に向けて努力義務とし

	て通知を発出している。全国的には、何校か設置されてきているという状況にある。
	議会の質問にあった夜間中学を不登校特例校にというものであるが、夜間中学を不登校特例校に指定されているのは、全国に2校あると承知している。
	1校は、夜間中学を設置している学校が不登校特例校に指定されているもので、夜間中学は夜間学級として、不登校の子は昼間の学級に通っているというものである。
	もう1校は、夜間中学そのものが不登校特例校に指定されており、今年の9月から不登校の児童生徒を受け入れていると聞き及んでいる。
	本市においては、夜間中学の設置に向けて進めているところで、不登校特例校の指定までは現時点では考えていない。
	不登校特例校は、過去の事例からも非常に効果があるということは認識しているが、教員の配置であるとか諸々と課題もあるため、他の先進校の状況も注視しながら検討していきたいと考えている。
	まずは、夜間中学の設置に注力という現状である。
高谷委員	ただ今の件で追加であるが、不登校特例校に指定されるためにはいくつかの条件があると思うが、ふれあい教室を充実することで解決はできないか。
教育研修課長	ふれあい教室は各学校に在籍しながら総合教育センターに通学するというものであるが、主に国語、数学、英語を学習している。
	不登校特例校となると教科の充実、教員の確保などが必要になっ

てくると思う。	
図書館長	新たな事業であり、タブレットを使用する環境整備など課題はあるが、各学校、ICT担当等と協議しながら検討を進め、決まればご報告させていただく。
・教育費9月補正予算の成立について	
教育部次長	(教育委員会定例会提出事項 P3により説明)
3 その他	
教育総務課長	(教育委員会定例会提出事項 P4により説明)
① 次回の定例会の開催について	
令和4年11月2日(水)午前10時00分から市役所9階903会議室	
終了後に協議会を開催。	
② 今後の主な行事予定について	
教育長・教育委員の出席が予定されている事業を周知。	
③ 今後の定例会の開催について	
12月定例会は、11月24日(木)午前10時00分から市役所9階903会議室で開催予定	
以上終了 午前11時45分	
記 録 半沢 隆行	
委 員	
委 員	